

#2

邪馬壹国歴史研究会 会報誌



会員募集中!

FACEBOOKのグループ
以外にも勉強会を行っ
ています。

初回発行 2023-01

不定期発行

発行部数 100

歴史は正しく解釈すべきである



邪馬壹国フォーラム IN 行橋

令和5年度は、下記の通り行います

日時 2023年5月13日(土)
開場 13:30 開始 14:00
場所 リブリオ行橋 けやきホール
定員 100名
会費 1,000円
連絡先 0930-31-0554(いげた)

邪馬壹国歴史研究会
〒824-0008
福岡県行橋市宮市町1-28
すえまつ興産駅前ビル3F
特定非営利活動法人
クリエイティブ・スローライフ

発刊責任者 井下清智
☎ 0930-31-0554

歴史は正しく解釈すべきである

今回は九州東岸にあった失われた港のお話2です

かや の つ
行橋市草野津は
倭の不弥国の港(2)

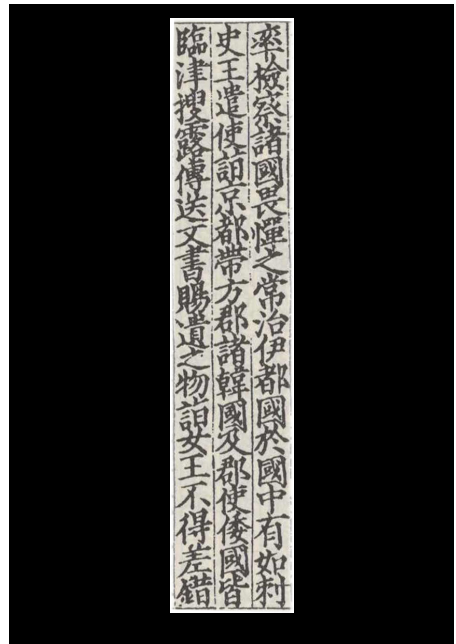
行橋市下稗田遺跡から
紀元前150年頃の硯が発見される
草野津から2.5KM程度の距離

前回の続き。右の画像は魏志倭人伝の一節で、女王へ魏王が下賜した物品や文書を津に臨みて捜露したとある部分を切り取ったものだ。

これらは末盧国から一大率の常駐する伊都国に送られた後、(草野)津のある不弥国に送られ、そこで漏れが無いことを確認して、女王国に出航させていると解釈できる。

貿易の実務として、何らかの損失の責任が発生した場合、それが船主にあるのか、送り主にあるのかを明確にしているものといえる。送り主側の一大率はちゃんと明細を付けて送ったので、もし間違いがあれば船主の責任ですよというところまで、この文章で読み解くことができる。

蛇足だが、末盧国や伊都国・不弥国内では敢えて当国内で捜露はしなかっただろうと推察できる。何らかの瑕疵があれば、自分達が責任を負う羽目になることを避けることは、この時代でなくとも予見される。



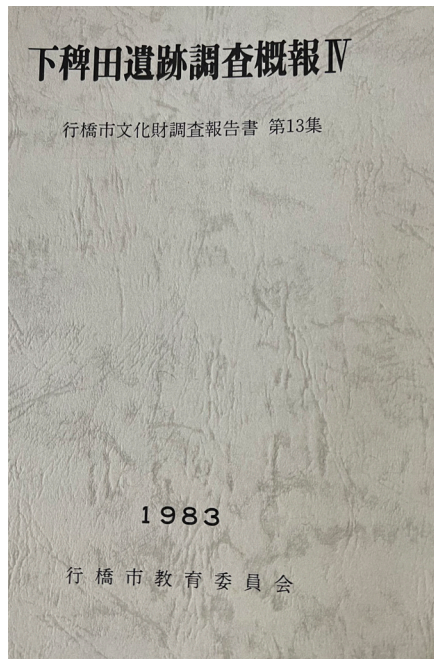
歴史は正しく解釈すべきである

奴国について

右資料は、現在の行橋市宮の杜団地の開発前に行橋市教育委員会で調査(1979～1982)された報告書4です。これを見ると、目前にある長峽川を天然の堀として、丘陵の上に巨大な集落が連なっていたことが分かります。

弥生時代全期を通してここには、典型的な高地性の大集落が存在していました。この遺跡については既に団地になって跡形も無くなったこともあり、あまり大々的に語られることは少ないようですが、非常に重要な遺跡だと感じています。

次回フォーラムで詳しく述べる予定ですが、草野津を中心とした不弥国からの方角や距離からすると、資料で見る下稗田遺跡や前田山遺跡は、「奴国」を形成する集落だったと考えられます。「奴国」はこの遺跡から以南に分村を繰り返しながら広がっていった。そしてそこから後世の豊国が形成されたのではないのでしょうか。



邪馬壹国フォーラム IN 行橋



今回はフォーラム形式で行うこととしました。また、ようやくですが、「不弥国は周防灘にあり」というテーマを決定しました。写真は4年前に開催した時の記録写真ですが、京楽の方々に「不弥国が行橋にあった」ことを、この時には十分に伝えきれなかったように思います。大規模な講演会ができなかったこの間、いろいろな調査資料を読み解きながら、具体的な内容に落とし込むことができました。5月13日には、色々な資料を提示しながら、参加される皆さんに理解を深めてもらえることを期待しています。

歴史は正しく解釈すべきである

神社・旧跡探訪 ー赤塚古墳(宇佐市)ー



前号で案内した箕島を訪問する前に、大分県宇佐市風土記の丘を訪ねました。ここにある赤塚古墳を特に今回は選んでみました。少し理由があります。前回の石塚山古墳と同じ同範の三角縁神

獣鏡が埋葬されていました。豊国の南北で、ちょうど同じ時期に築造された前方後円墳、そもそもこれ以上古い前方後円墳は九州にはありません。この2つの古墳の存在が、非常に謎めいていると感じました。

築造も壹与が邪馬壹国連合の女王に就いてまもなくの時期であり、この時期から1500年間、倭国は外交の舞台から姿を消してしまいます。

赤塚古墳は初代菟沙津彦(宇佐国王)の墳墓とされており、この赤塚古墳を皮切りに6世紀までに6基の前方後円墳が築かれていく。この連続性を考えると、邪馬壹国連合時代に、すでに豊国の土台はできていたと考える。そして「奴国」こそが、その土台ではなかったのだろうかという認識を持っている。

菟沙津彦は、神武東征伝で、神武天皇を足一騰宮で饗応した伝承も持っている。

会員募集

クリエイティブ・スローライフでは、様々な活動を通して社会に貢献しています。みなさんも当法人の会員となって、活動の幅を広げてみませんか。邪馬壹国歴史研究会以外にも、以下のような活動を行っています。

- ・京築連帯アメニティ都市圏推進会議
観光振興部会会員
- ・福岡県美しいまちづくり協議会会員
- ・行橋市観光協会会員

年会費 10,000円

事務局で会員証を発行しています。営業時間は、火曜日から金曜日の9時から18時まで。お気軽にお立ち寄りください。

企業協賛

- ・デジタルステージ株式会社

あとがき

2月を如何お過ごしですか。前半は厳しい寒さが続いたと感じましたが、後半は比較的暖かなような気がします。5月の邪馬壹国歴史フォーラムの準備を本格化させています。行橋市の教育委員会や行橋商工会議所等に後援のお願いを行っており、多くの方に来てもらえるように準備万端でありたいですね。

行橋東口駅前にウクライナ出身のヴォロディミール・コチュマルさんの石像が設置されるようです。除幕式は3/4に行われます。